

<問10 - 1> 「特別な治療」の選択について

あなたは、普通の処置のほかに、無料で「特別な治療」を受けることが可能です。しかし、その場合の結果は確実ではなく、成功することもあるれば、失敗することもあります。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に回復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。

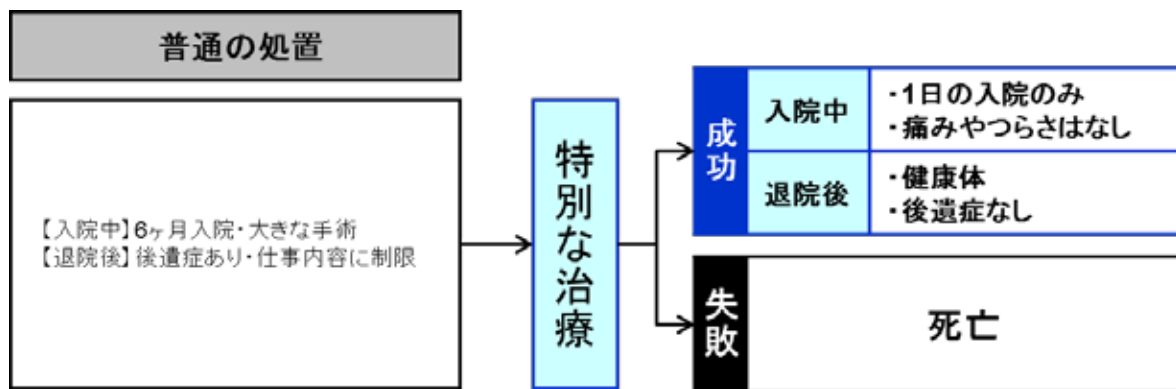
「特別な治療」を受けた場合

特別な治療に「成功」した場合、事故前の健康体にすぐに回復できます。

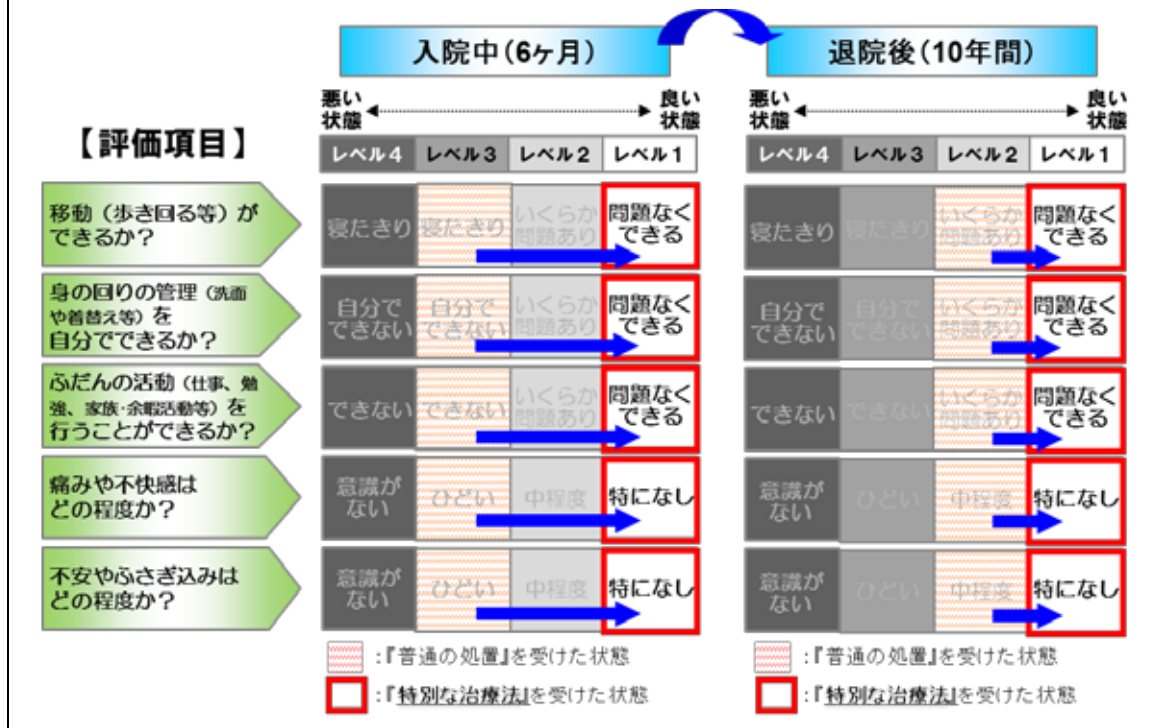
【入院中】 1日の入院のみで退院することができます。入院している間の痛みやつらさはまったく無くなります。

【退院後】 完全な健康体になることができます。後遺症が残らず、痛みやつらさはまったく無くなります。

× 特別な治療に「失敗」した場合、24時間以内に死亡します。



「特別な治療」が成功した場合の身体レベル



< 回答 10 - 1 >

もし、あなたが交通事故で負傷して、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります。)(問 17 へ)

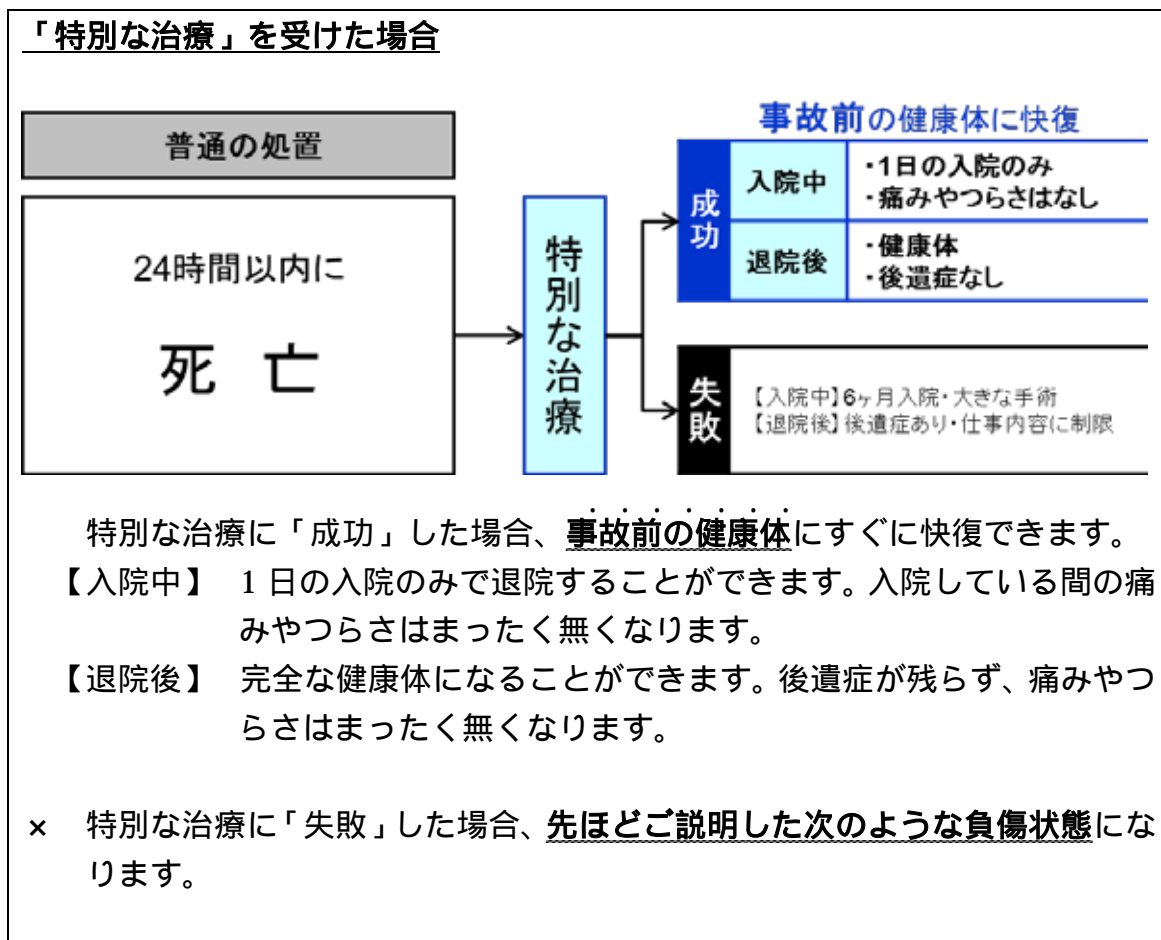
	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

<問10 - 2> 「特別な治療」の選択について

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたがこのまま「普通の処置」を受けた場合、24時間以内に死亡してしまうような状況であると想定してください。

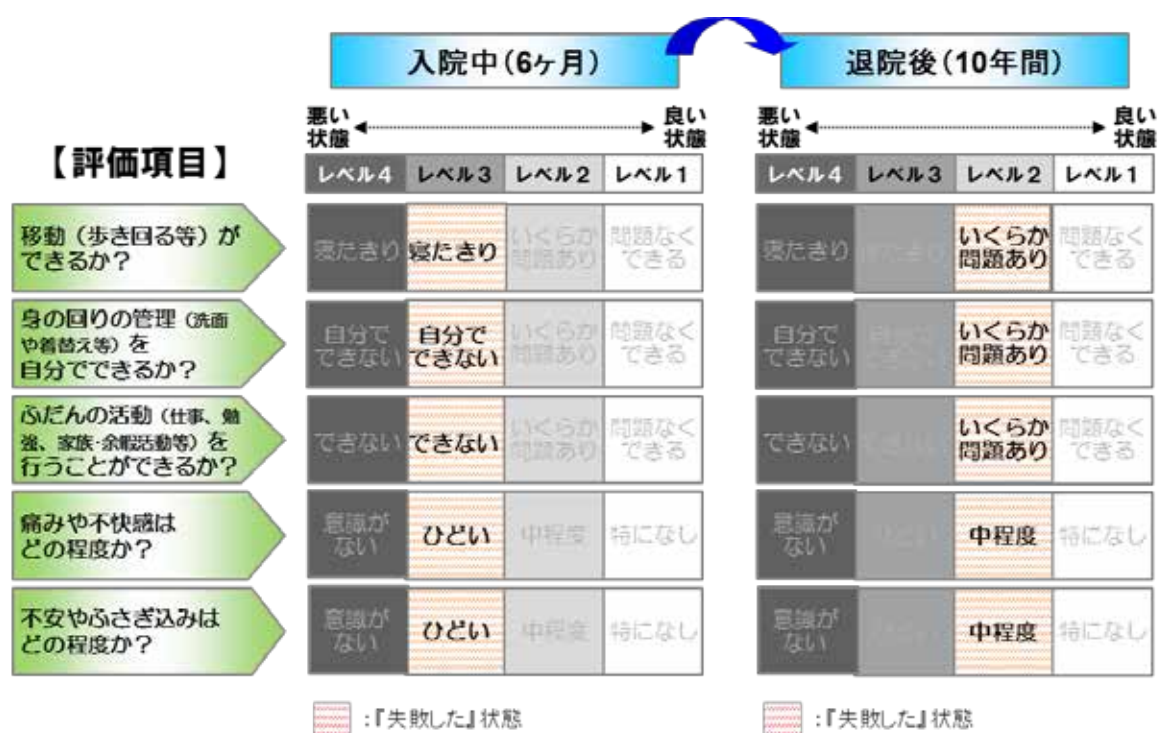
あなたは、成功すれば**事故前の健康体に**回復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。



「特別な治療」が失敗した場合の身体レベル

【入院中】入院中の多くの期間は、歩き回ったりといった移動はできず、ベッドの上において、自分の身の回りの管理も自分ですることは難しい状態です。また、仕事や勉強といった普段の活動も制限されます。痛みや不快感が常にある状態で、心理的にも不安を感じ塞ぎ込んだ状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動が困難な状態が長く続きます。自分の身の回りの管理もいづらか困難な状態です。これらは時間の経過とともに解消されます。仕事や勉強といった普段の活動も制限されます。痛みや不快感が多少ある状態で、心理的にも多少の不安を感じたり塞ぎ込むこともある状態です。



< 回答 10 - 2 >

もし、あなたが交通事故で、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります。)

	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

< 問 10 - 3 >

あなたが、この負傷の状況よりも死亡した方がましであると選択した理由は何ですか。

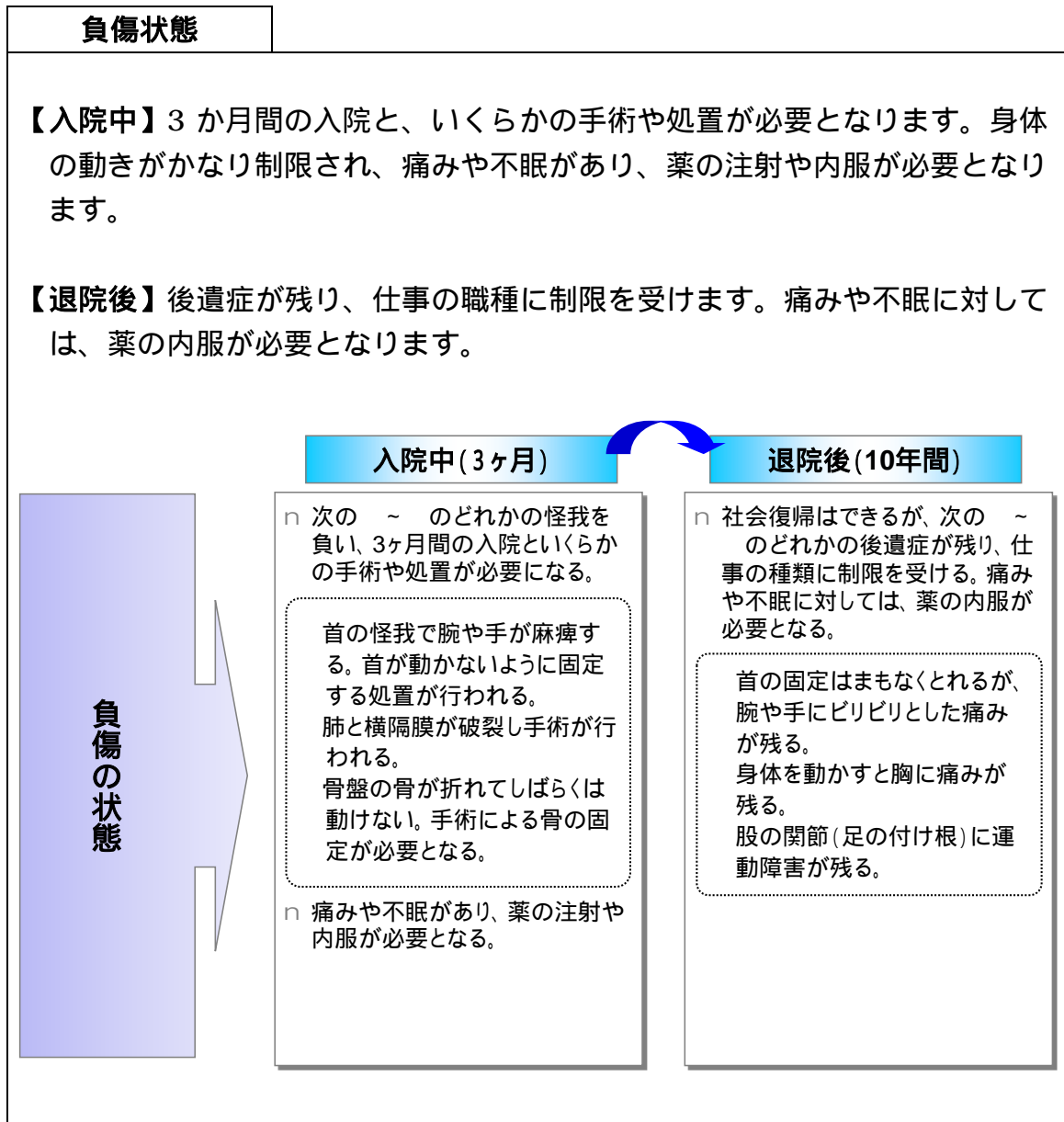
< 回答 10 - 3 > (SA)(問 17 へ)

- 1 死亡した方が苦しくないから
- 2 入院中、退院後に家族に多額の金銭的負担をかけてしまうから
- 3 入院中、退院後に家族に精神的、肉体的な負担をかけてしまうから
- 4 その他 (具体的に)
- 5 死亡した方がましであるとは選択していない

<問11> 交通事故で負傷した場合（負傷区分 Y）

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたは、病院で治療を受け、『入院中』と『退院後』の負傷状態や身体レベルが次のとおりとなってしまうと想定してください。

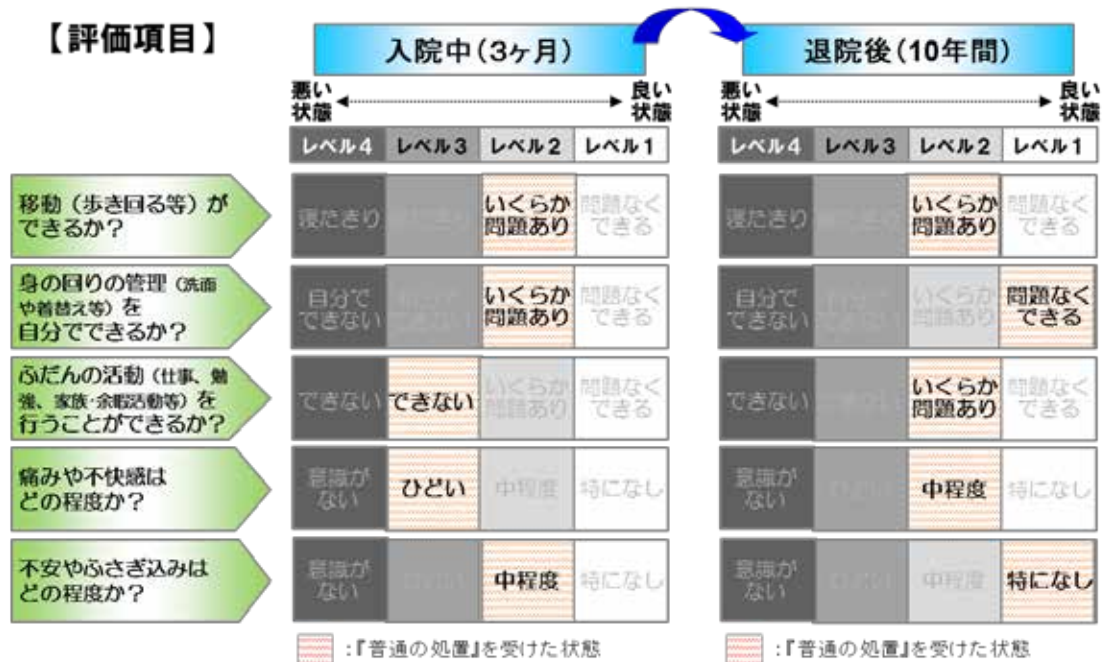


身体レベル

【入院中】歩き回ったりといった移動が困難な状態です。自分の身の回りの管理も自分ですることは困難な状態です。また、仕事や勉強といった普段の活動も差し支えがある状態です。痛みや不快感が常にある状態で、心理的にも不安を感じる状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動が困難な時期がしばらく続きます。自分の身の回りの管理も自分ですることは問題ない状態ですが、仕事や勉強といった普段の活動には少しの差し支えがある状態です。また、痛みや不快感が多少ありますが、心理的には普通の状態です。

【評価項目】



問8 - 2で負傷区分YよりもK(死亡)の点数が小さい場合は問11 - 1へ(Web上非表示)

問8 - 2で負傷区分YよりもK(死亡)の点数が大きい場合は問11 - 2へ(Web上非表示)

<問11-1> 「特別な治療」の選択について

あなたは、普通の処置のほかに、無料で「特別な治療」を受けることが可能です。しかし、その場合の結果は確実ではなく、成功することもあるれば、失敗することもあります。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に回復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。

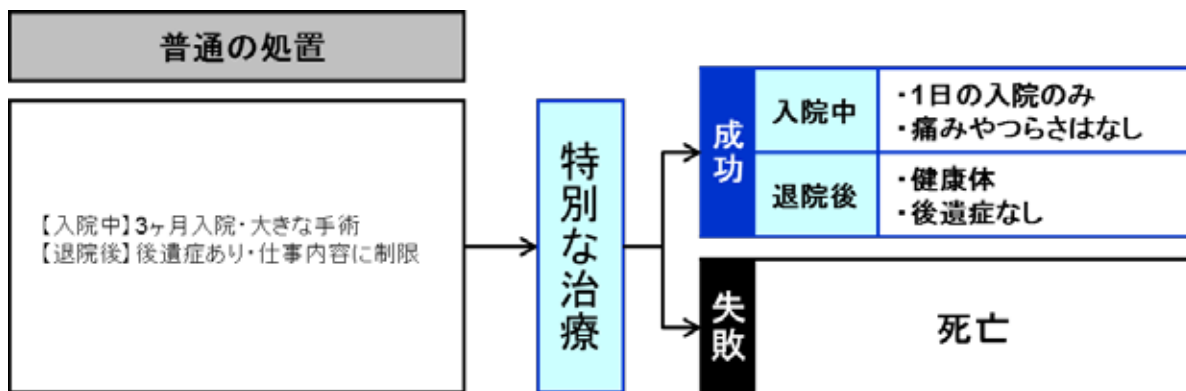
「特別な治療」を受けた場合

特別な治療に「成功」した場合、事故前の健康体にすぐに回復できます。

【入院中】 1日の入院のみで退院することができます。入院している間の痛みやつらさはまったく無くなります。

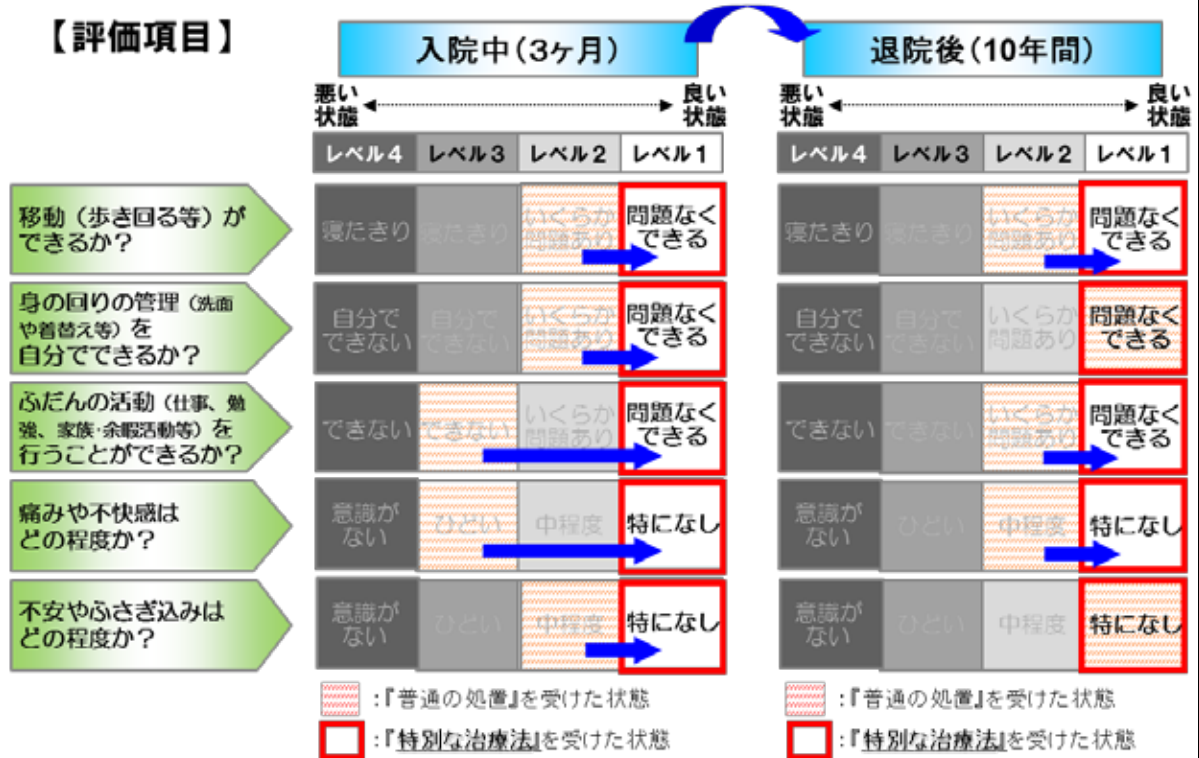
【退院後】 完全な健康体になることができます。後遺症が残らず、痛みやつらさはまったく無くなります。

× 特別な治療に「失敗」した場合、24時間以内に死亡します。



「特別な治療」が成功した場合の身体レベル

【評価項目】



< 回答 11 - 1 >

もし、あなたが交通事故で負傷して、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい。

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります。)(問 17 へ)

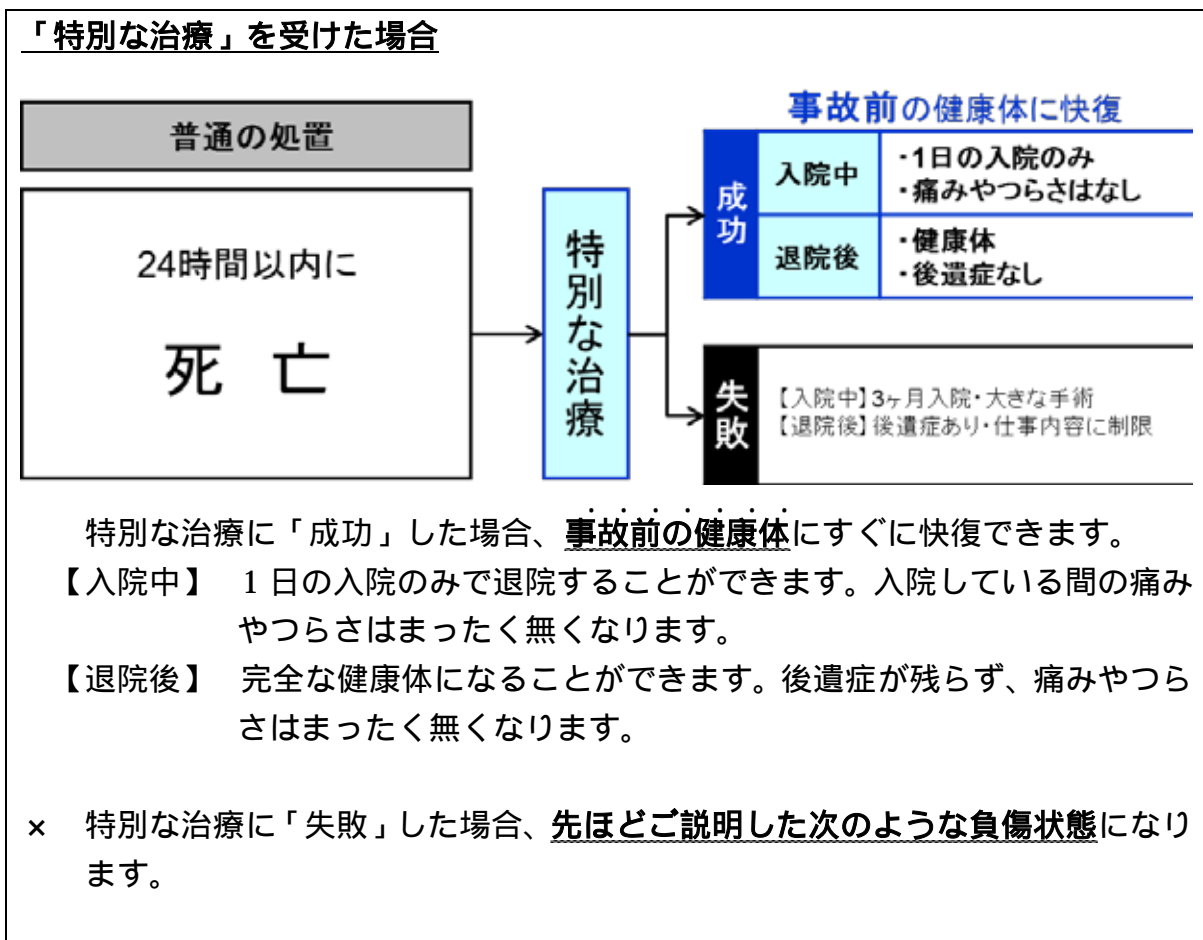
	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

<問11-2> 「特別な治療」の選択について

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたがこのまま「普通の処置」を受けた場合、24時間以内に死亡してしまうような状況であると想定してください。

あなたは、成功すれば事故前の健康体に快復できる「特別な治療」を受けるかどうか判断をしなければなりません。この「特別な治療」の成功確率がどれくらいなら治療を受けるでしょうか？ただし、失敗した場合には、次のようなデメリットがあることを踏まえてお考え下さい。



「特別な治療」が失敗した場合の身体レベル

【入院中】歩き回ったりといった移動が困難な状態です。自分の身の回りの管理も自分ですることは困難な状態です。また、仕事や勉強といった普段の活動も差し支えがある状態です。痛みや不快感が常にある状態で、心理的にも不安を感じる状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動が困難な時期がしばらく続きます。自分の身の回りの管理も自分ですることは問題ない状態ですが、また、仕事や勉強といった普段の活動には少しの差し支えがある状態です。また、痛みや不快感が多少ありますが、心理的には普通の状態です。

【評価項目】

	入院中(3ヶ月)				退院後(10年間)			
	悪い状態 レベル4	レベル3	レベル2	良い状態 レベル1	悪い状態 レベル4	レベル3	レベル2	良い状態 レベル1
移動(歩き回る等)ができるか?	寝たきり	寝たきり	いづらか問題あり	問題なくできる	寝たきり	寝たきり	いづらか問題あり	問題なくできる
身の回りの管理(洗面や着替え等)を自分でできるか?	自分でできない	自分でできない	いづらか問題あり	問題なくできる	自分でできない	自分でできない	いづらか問題あり	問題なくできる
心だんの活動(仕事、勉強、家族・余暇活動等)を行うことができるか?	できない	できない	いづらか問題あり	問題なくできる	できない	できない	いづらか問題あり	問題なくできる
痛みや不快感はどの程度か?	意識がない	ひどい	中程度	特になし	意識がない	ひどい	中程度	特になし
不安やふさぎ込みはどの程度か?	意識がない	ひどい	中程度	特になし	意識がない	ひどい	中程度	特になし

:『失敗した』状態
:『失敗した』状態

< 回答 1 1 - 2 >

もし、あなたが交通事故で、上記のような状態になった場合、成功確率がどれくらいなら、この「特別な治療」を受けてもよいと感じますか。それぞれの確率ごとに「受けてもよい」「受けたくない」のどちらかを選択して下さい

(ただし、矛盾する回答はできません。例えば、成功確率 10%なら「受けてもよい」を選択したのに、それより確率の高い成功確率 20%で「受けたくない」を選ぶことは矛盾した回答になります)

	どちらか一方を選択	
	受けてもよい	受けたくない
成功確率が 0.1% (失敗確率 99.9%) なら、特別な治療を		
成功確率が 1% (失敗確率 99%) なら、特別な治療を		
成功確率が 5% (失敗確率 95%) なら、特別な治療を		
成功確率が 10% (失敗確率 90%) なら、特別な治療を		
成功確率が 20% (失敗確率 80%) なら、特別な治療を		
成功確率が 30% (失敗確率 70%) なら、特別な治療を		
成功確率が 40% (失敗確率 60%) なら、特別な治療を		
成功確率が 50% (失敗確率 50%) なら、特別な治療を		
成功確率が 60% (失敗確率 40%) なら、特別な治療を		
成功確率が 70% (失敗確率 30%) なら、特別な治療を		
成功確率が 80% (失敗確率 20%) なら、特別な治療を		
成功確率が 90% (失敗確率 10%) なら、特別な治療を		
成功確率が 95% (失敗確率 5%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99% (失敗確率 1%) なら、特別な治療を		
成功確率が 99.9% (失敗確率 0.1%) なら、特別な治療を		

< 問 1 1 - 3 >

あなたが、この負傷の状況よりも死亡した方がましであると選択した理由は何ですか。

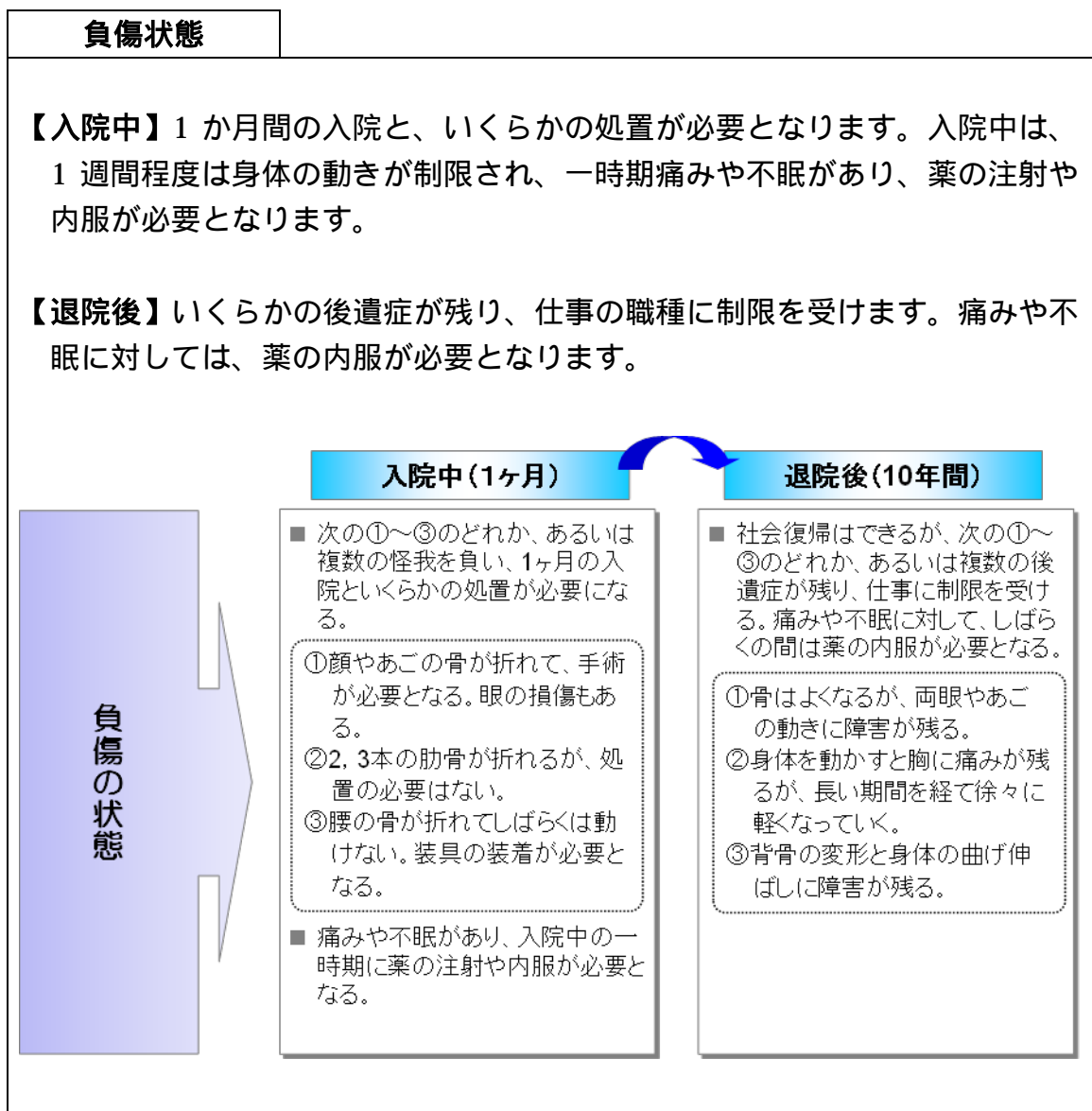
< 回答 1 1 - 3 > (SA)(問 1 7 へ)

- 1 死亡した方が苦しくないから
- 2 入院中、退院後に家族に多額の金銭的負担をかけてしまうから
- 3 入院中、退院後に家族に精神的、肉体的な負担をかけてしまうから
- 4 その他(具体的に)
- 5 死亡した方がましであるとは選択していない

<問12-1> 交通事故で負傷した場合（負傷区分〇）

ここで、あなた自身が交通事故に遭い、病院に運ばれたと想像してください。

あなたは、病院で治療を受け、『入院中』と『退院後』の負傷状態や身体レベルが次のとおりとなってしまうと想定してください。



身体レベル

【入院中】歩き回ったりといった移動に多少の困難を伴う状態です。自分の身の回りの管理も自分ですることにも多少の困難を伴う状態です。仕事や勉強といった普段の活動もある程度の差し支えがある状態です。また、痛みや不快感、心理的な不安を感じたり塞ぎ込むことが時折ある状態です。

【退院後】歩き回ったりといった移動や、自分の身の回りの管理には問題ない状態です。仕事や勉強といった普段の活動にも問題はありせん。痛みを感じることもありますが、不快感もなくなり心理的には普通の状態です。

【評価項目】

	入院中(1ヶ月)				退院後(10年間)						
	悪い状態	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	良い状態	悪い状態	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
移動(歩き回等)ができるか?	戻たきり		いづらか問題あり	問題なくできる	戻たきり		いづらか問題あり	問題なくできる			
身の回りの管理(洗面や着替え等)を自分でできるか?	自分でできない		いづらか問題あり	問題なくできる	自分でできない		いづらか問題あり	問題なくできる			
心だんの活動(仕事、勉強、家族・余暇活動等)を行うことができるか?	できない		いづらか問題あり	問題なくできる	できない		いづらか問題あり	問題なくできる			
痛みや不快感はどの程度か?	意識がない		中程度	特になし	意識がない		中程度	特になし			
不安やふさぎ込みはどの程度か?	意識がない		中程度	特になし	意識がない		中程度	特になし			

:『普通の処置』を受けた状態

問 8 - 2 で負傷区分 O よりも K(死亡)の点数が小さい場合は問 1 2 - 1 へ(Web 上非表示)

問 8 - 2 で負傷区分 O よりも K(死亡)の点数が大きい場合は問 1 2 - 2 へ(Web 上非表示)